

みなみじゅうじせい



【学校教育目標】笑顔いっぱい

～やる気・やさしさ・根気強さのある みなみっ子の育成を図る～

長崎市立南長崎小学校 校長 宇土 衛

令和7年度のスタートです！

長崎市立南長崎小学校 令和7年度の教育活動が始まりました。7日（月）に行われた着任式では、児童代表の[]さんの素晴らしい挨拶と、ワクワク・ドキドキの子どもたちの笑顔が、私も含め6名の先生方を迎えてくれました。

転入児童3名を迎え、児童249名（新1年生57名を含む）、職員33名（ALT、EEL、図書館司書、給食調理員等を含む）でのスタートです。

始業式では、子どもたちに学校教育目標【笑顔いっぱい ～やる気・やさしさ・根気強さ～】を伝えました。「笑顔いっぱい」は、互いを認め合い、理解し合える関係づくりです。南長崎小学校ってどんな学校ですか？と尋ねられたら、「笑顔いっぱいの学校です。」と答えられるような学校にしていきたい！という話をしました。自分に関わるすべての人、こと、ものを大切にできる心・行動が自然と笑顔を生み出します。私たち自身に、子どもたちに、家庭に、地域に、広がっていきます。また、[]さんが児童代表として力強い挨拶を行いました。

はじめまして

さて、私は、今年度の人事異動で長崎市立南長崎小学校長を拝命いたしました

「宇土 衛（うど まもる）」



と申します。昨年度は、長崎市立高島小中学校長（高島幼稚園長）として子どもたちに関わっておりました。南長崎小学校の一人一人の子どもたちにとって、かけがえのない学校生活を充実させるために、全職員で力を合わせて精一杯尽くしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

学校だより「みなみじゅうじせい」

今回、学校だよりを【みなみじゅうじせい】としました。南十字星（南十字座）は、「サザンクロス」とも呼ばれる、南半球の南の夜空に十字型に輝く4つの星でできた星座です。南の空に位置するため、日本では沖縄などごく一部の地域しか見ることはできません。また、現代の88星座の中で、最も小さい星座となります。

南十字星は、オーストラリアやニュージーランドの先住民文化において、大地と海との関係を理解し、宇宙と繋がるための導き手として崇められてきたそうです。また、コロンブスやマゼランという有名な船乗りが活躍した「大航海時代」には、正確な南の方向を知るための指標とされていました。

この小さいながらも大変重要視された南十字星のように、南長崎小学校が家庭・地域と繋がり、輝けるようにと願って、今回学校だより名を「みなみじゅうじせい」としました。たくさんの光り輝く内容を皆さんにお伝えできればと思っています。

あっ！なぜ「平仮名」か？！そっちの方がやわらかいイメージだったので…。



児童代表挨拶



着任式での一場面



始業式
の一場面

※ []さんの写真が上手く撮れていませんでした。ごめんなさい。